俺の事が嫌いな友達の母に憑依
ちょっと話があるの
うっ純一ママ…
うわぁ…すげぇ怒ってる…
これから純一はね大学受験を控えてるの
ドキ
ゴゴ
はぁ
すげぇ気持ちいいっ
純一ママの身体…
男と全然違う
すげぇエロいい
か、母さん…！
何やってんだよ！
何をして!?離れなさ…
うぅっ…
オエエエエエ
ごめん純一…っ
止まら…止まらない！
あぁっ…

名前：涼子
アラフォーの専業主婦

旦那は単身赴任で一年の大半は
家を空けており
息子の純一と二人で暮らしている

父親がいない分、自分が
頑張らないといけないと
過度な責任を背負っている

純一の勉学を阻害するものを
極力排除したがっている

キーン
コーン
カーン
コーン
なぁなぁ
昨日の試合！
代表戦！
凄かったよなぁ？
まさか
勝っちまうとはさぁ！
あぁ！
最高だったよぉ！
いや、でもどうだ？
あれ？
ぶっちゃけ
ゴールライン
出てなかったか？
はぁ？
出てないって！
お前ＶＡＲ
信じてないのかよ？

俺の名前はカズマ
こいつは純一

お前バカだなぁ
分かんないのか
あの奇跡が

いやもちろん
信じてるけどさぁ

この夏まで
サッカー部で
三年間
苦楽を共にした

まぁ…
小っ恥ずかしいけど
親友のような
存在でもある

こいつは
見ての通り

最後まで
諦めない心が
重要なんだよ！

純粋で
真っ直ぐなやつで

それとは反対に
俺はどこか
適当というか

いいぜ～
じゃあこの後
真の勝者を
決めるかぁ

ウイイレで

人生なるようになれ！
がモットーだったりする

？

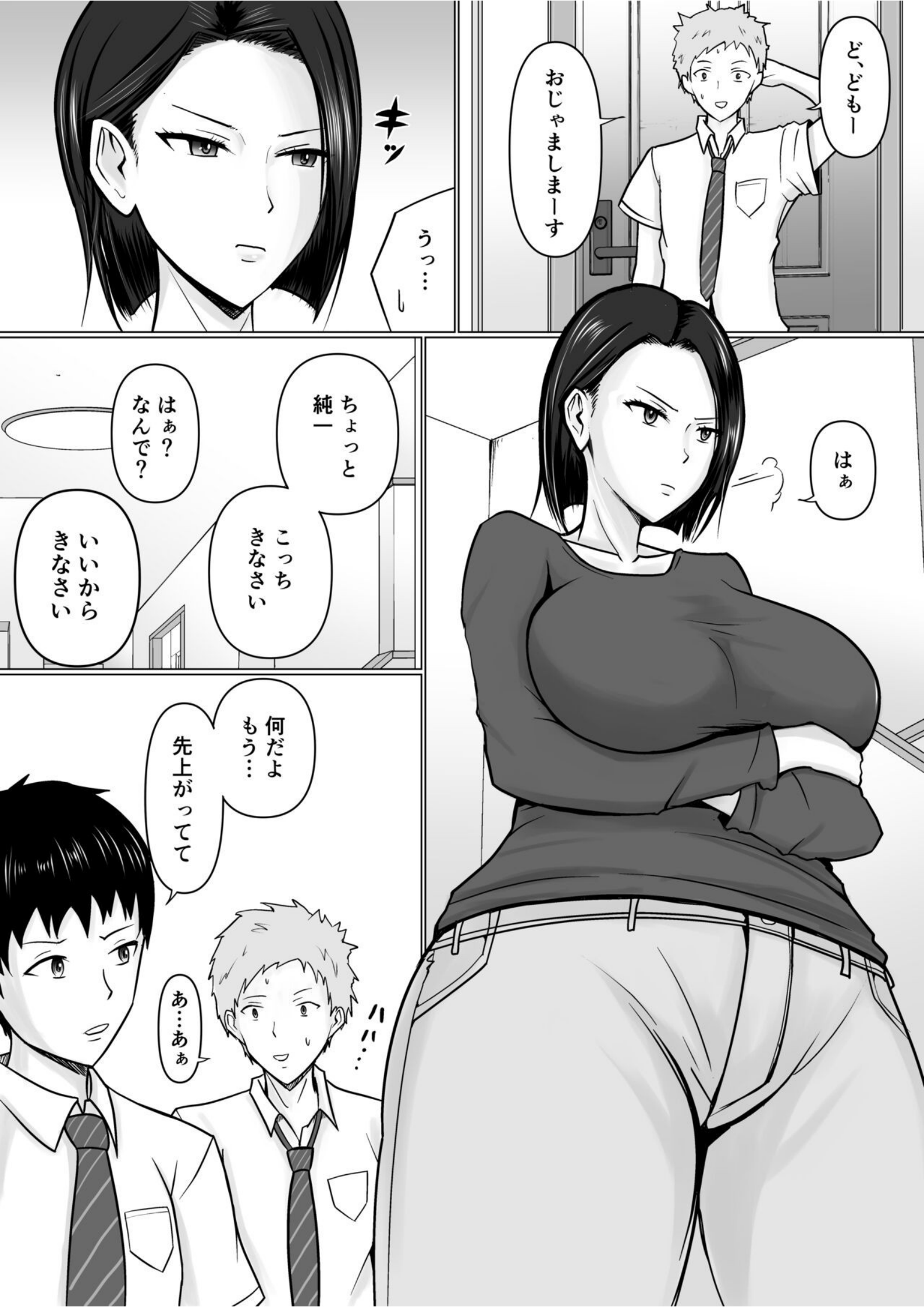
いやゲームかよ

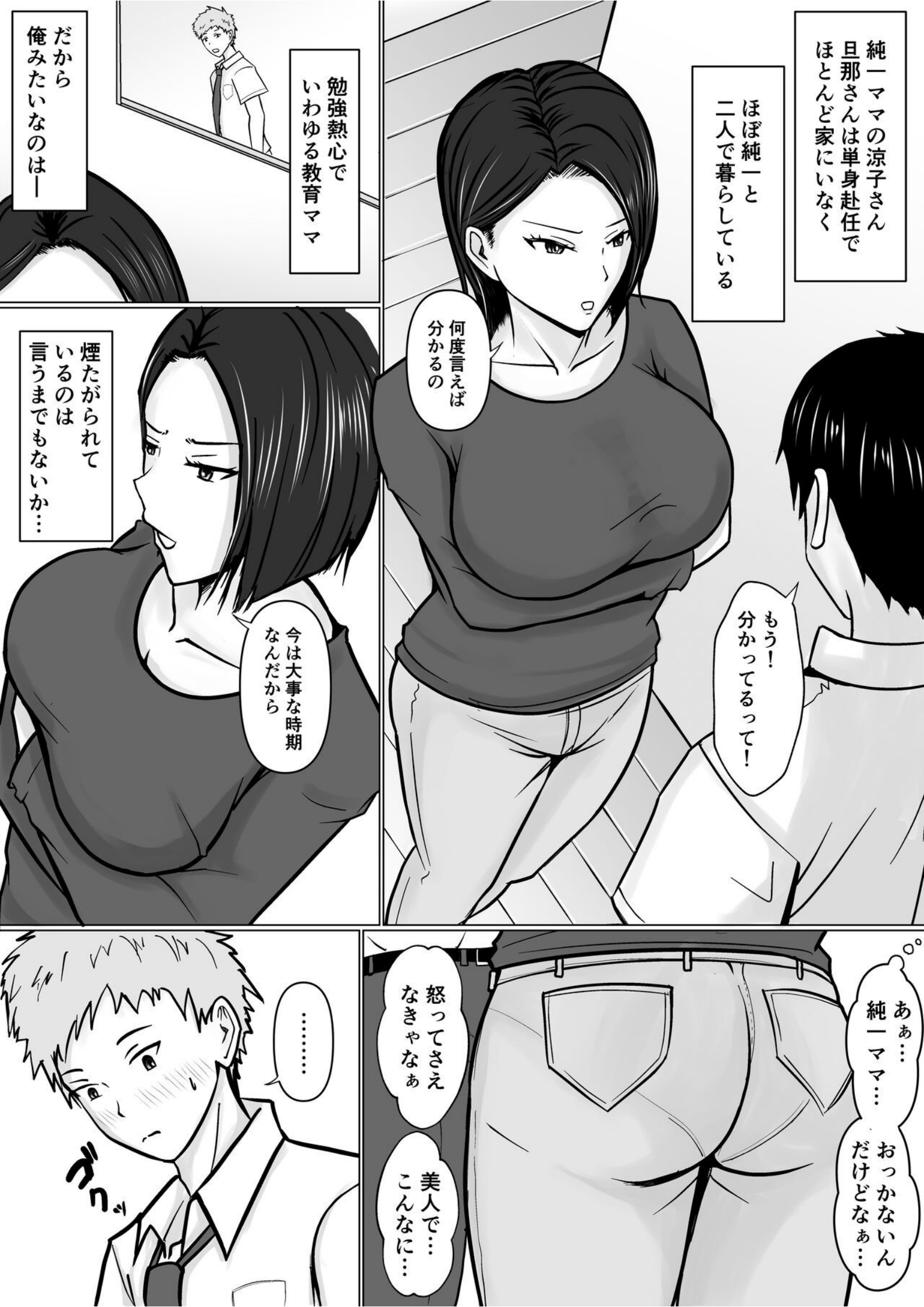
ってまた俺んち
来んのかよ！

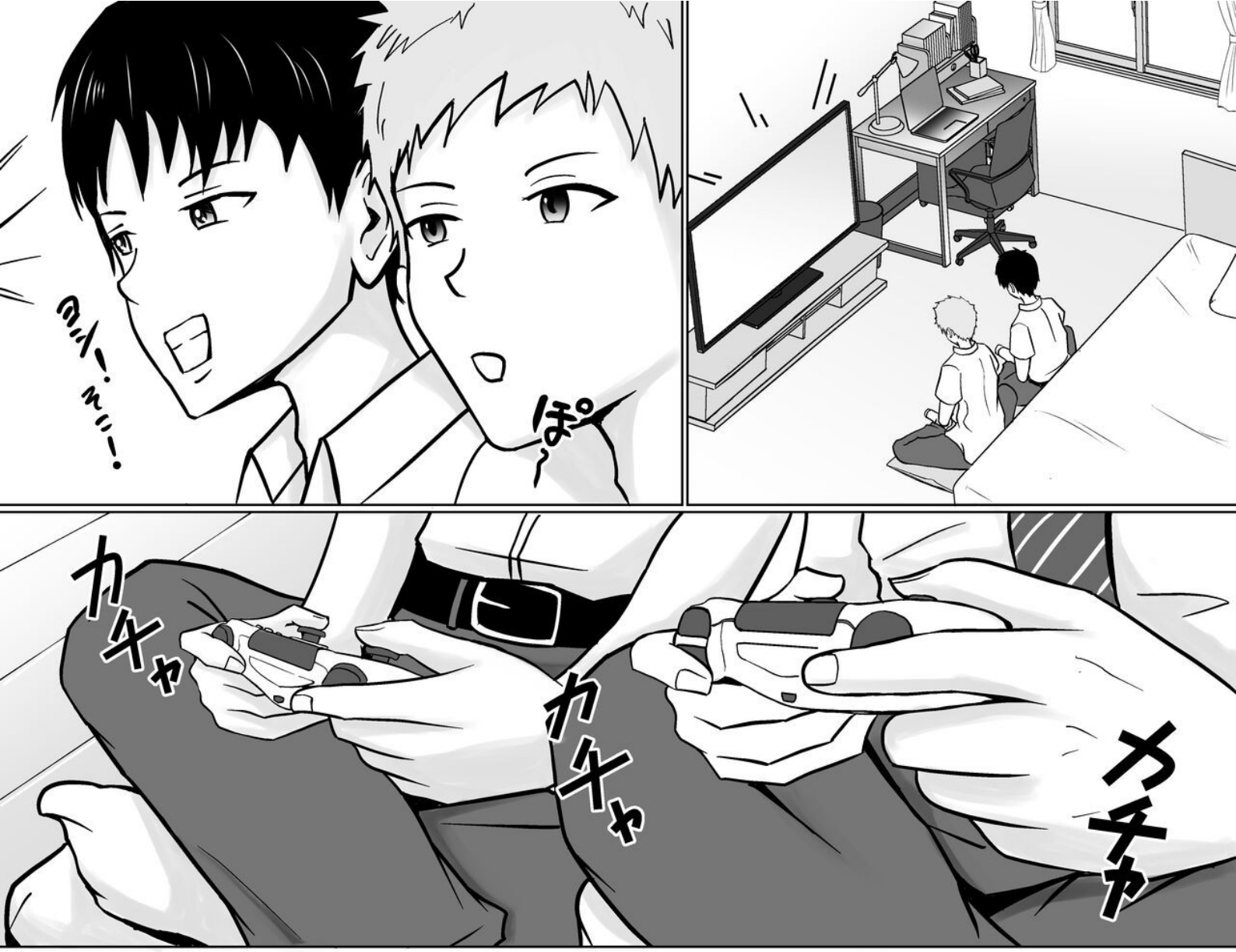
ん？
なんか落ちてる…
なんだこれ？

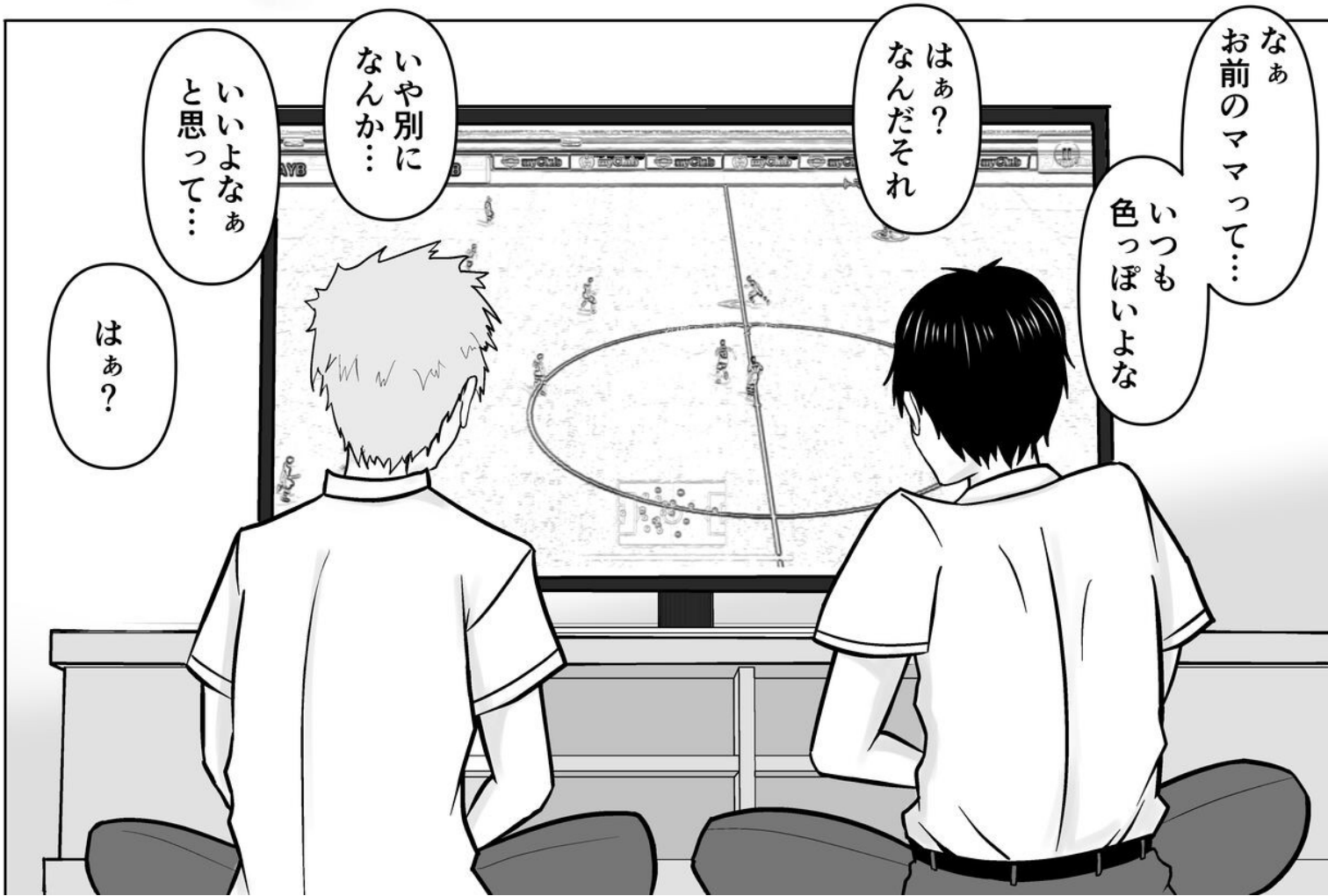
誰かが落としたのか？
ん？薬？
おいおいそんなの拾うなよ
ライフチェンジ…あなたも今日から理想の身体に？
サプリメントか？
プロテインか何か？
試しに1つー
パクッ
えぇー!?
お前よくそんな得体の知れない物飲めるなぁ！
ん？
ん？
んん!?
ゴゴゴ…
お、おい…大丈夫か…
ケロッ
なんともねぇわ
なんだそりゃ
なんだ一瞬で筋肉ムキムキになれるんじゃねーのかよぉ
はぁ、お前なぁ…
そういうのは日々の鍛錬でなぁ

ただいまー
ガチャ
おかえりなさい
あら


ど、どもー
おじゃましまーす
キッ
うっ…
はぁ
ちょっと純一こっちきなさい
はぁ？なんで？
いいからきなさい
何だよもう…
先上がってて
ハハ…
あ…あぁ


純一ママの涼子さん
旦那さんは単身赴任で
ほとんど家にいなく
ほぼ純一と
二人で暮らしている
勉強熱心で
いわゆる教育ママ
だから
俺みたいなのはー
何度言えば
分かるの
もう！
分かってるって！
煙たがられて
いるのは
言うまでもないか…
今は大事な時期
なんだから
あぁ…
純一ママ…
おっかないん
だけどなぁ…
怒ってさえ
なきゃなぁ
美人で…
こんなに…
……
ゴクッ


ぽ～
カチャ
カチャ
カチャ


なぁ
お前のママって…
いつも
色っぽいよな
はぁ？
なんだそれ
いや別に
なんか…
いいよなぁ
と思って…
はぁ？

キュッ
キュッ
コッ
コッ
コッ
コッ
……
ギュッ
イラ

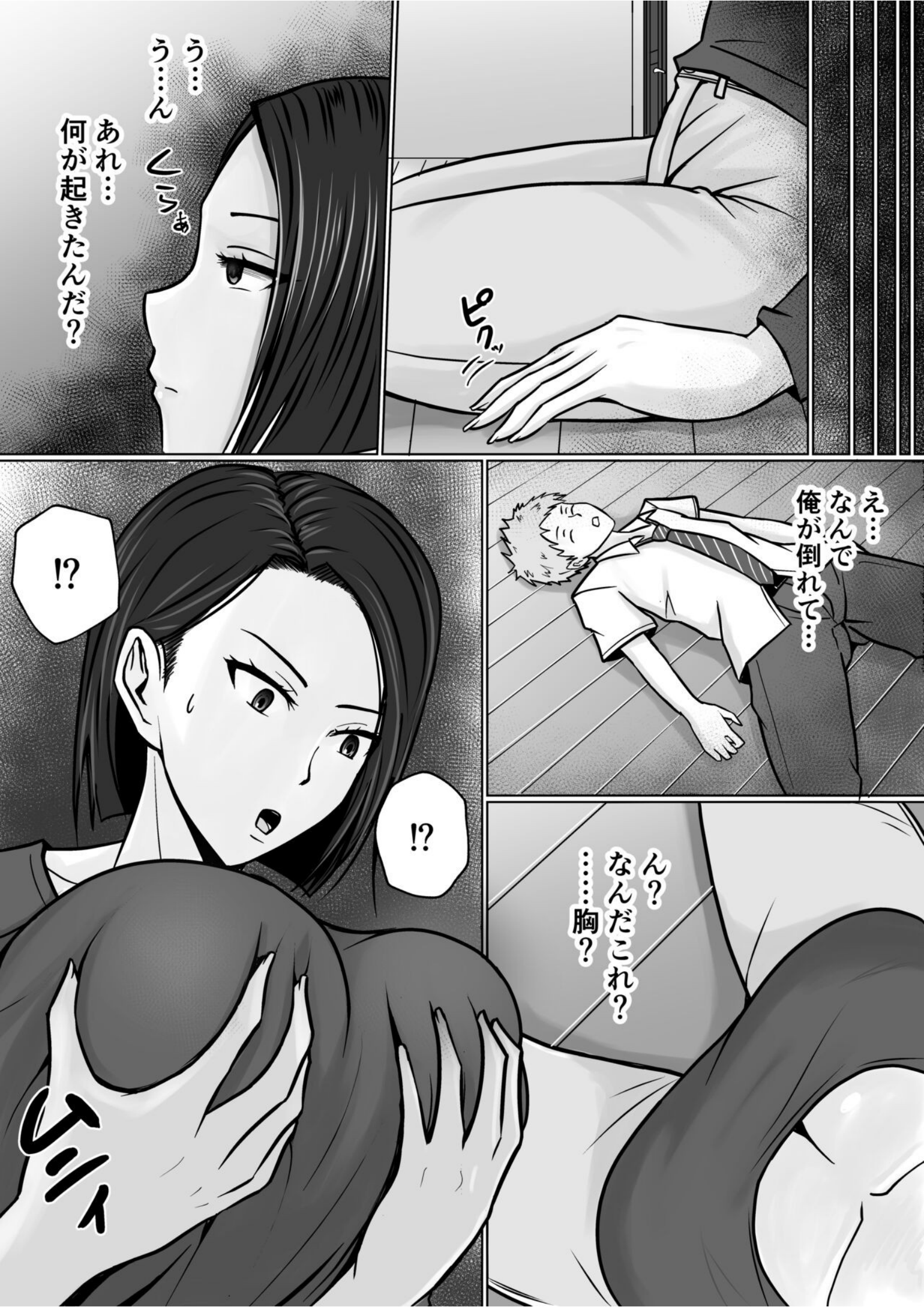
スー
スー
はぁ
もうこんな時間か…
こいつも
寝ちゃったし…
なんか俺も
ずーっと頭が
ボーっとしてるし…
カチャ
カチャ
ひクッ
はぁ
帰ってさっさと
寝るか…
うっ…
ぐらあ
ぐら
あ、あれ…
な、なんだ?
立ちくらみか?
うぅ、やけに
頭が重い…
ゲーム
やり過ぎたかな…
フラ
フラ

うっぷ…
なんだか吐き気もしてきた…
フラ
フラ
風邪かな…
なんか変なもんでも食ったかな
ハァ
ハァ
ハァ
あぁそういえば…
夕方変な薬飲んだっけ…
あれ…なんの薬だっけ？
うぅ…気持ち悪い…家まで帰れるかな
カズマくん

ちょっと話があるの
うっ純一ママ…
ゴゴゴ
うわぁ…すげぇ怒ってる…
これから純一はね大学受験を控えてるの
カズマくんもそうよね？
だから今日みたいに遅くまで遊ぶのは今後一切控えて欲しいの
やっぱり俺嫌われてんだなぁ
…
もちろん純一とずっと仲良くしてくれてるのは嬉しいわ
あぁ…ホント怒ってなきゃ美人で…綺麗なお母さんって感じなのに…
うっぷ…やば目も…霞んできたな…
あぁそれにしても…すげぇおっぱい…
ねぇ？ちょっと！聞いてるの？
一度で…いいから…こんな…おっぱい…好き勝手に…
ああ…ヤバ…イ…意識が…
ポフ…
ちょっ!?ちょっと!?

うっ…
うううっ…
何をして!?
離れなさ…
オエエエエエエ
きゃあああ
何い?!
んぐぅっ?!
ブボボボボ
ドドド

ビクッ
あ…がっ…
あ…あ…
ピク
ピク
ビュウウウ…
ブポッ
ブポッ
ホォー
ホォー
ガクッ


う…
う…ん
あれ…
何が起きたんだ？
ピクッ
え…
なんで
俺が倒れて…
ん？
なんだこれ？
……胸？
!?
!?
ムニィ

な…なんで…
俺が
純一ママに…
ガタッ
な…
な…な…
純一…
純一！
ダダダ
……

お、おい純一…
起きてくれよ俺お前のママになっちゃって…
ぐーっ
ぐーっ
おい純一ぃ
純一！
んー…母さん…
今日はもうこのまま寝るから…
ムニャ
ムニャ
いやだからぁ俺はお前の母さんじゃなくて…！
ああっもうなんだこれ…本当に現実か？
訳が分からない！
はっ…そうだ！
あの薬！
なんで…なんでこんな事に!?
？
？
？

こいつは一体なんの薬だったんだ？

ライフチェンジ？変わったって事？

ん？裏面に…

LIFE CHANGE

周りに他の人がいないのを確認しなりたい身体の前で二錠お飲み下さい？

や、やっぱりそうじゃん…って、俺一錠しか飲んでないぞ！

量を間違えますと正しく効果が発揮されない場合があります…

あぁだから時間がかかったのか…

って…納得してる場合じゃないまだ続きが…

もし元の身体に戻る場合は

二時間以上時間をあけてから再び御本人の前で二錠お飲み下さい…

パァッ

も、戻れる!?

よ…良かったぁぁ!!

助かったぁぁ

な、なら…一刻も早く！元に！

一応持って帰ってきといて良かったぁ

ダッ

って…

ピタッ

落ち着かないなぁ

ウロ

ウロ

純一を起こすか？

ぐ〜ぐ〜

あぁそうか
二時間あけなきゃ
いけないのか…

今はまだ…
一時間も
経ってないのか…

ぐ〜っ

ぐ〜っ

……

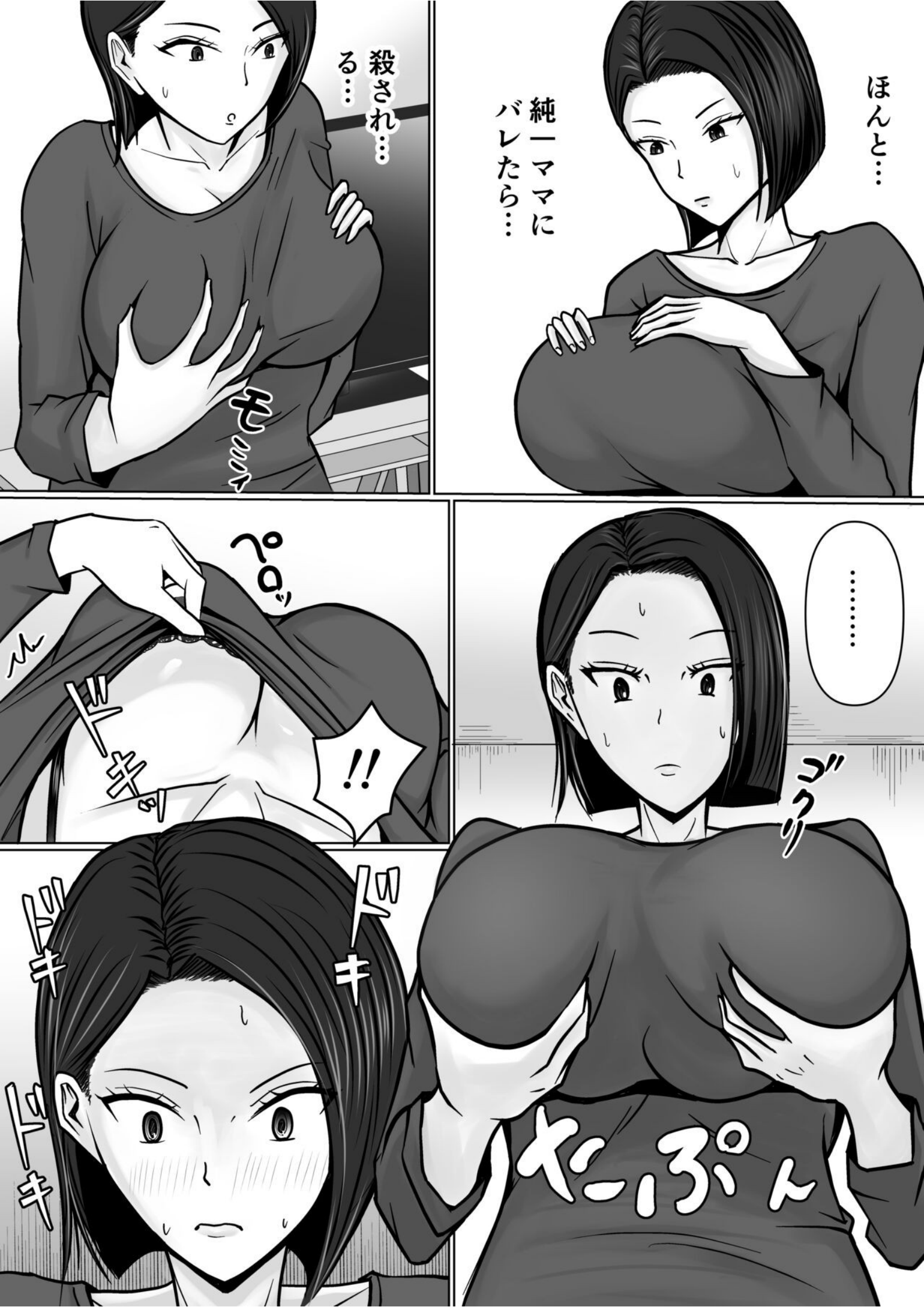
いや…
バレたら…

まだ純一はいい

純一ママにバレたら
殺される…！

ゴゴゴ

ゴゴゴ


ほんと…
純一ママにバレたら…
殺され…る…
もニュ
……
ペロッ
ドキッ
!!
ゴクリ
ドキドキドキ
なーぷん

お……
おぉ……
フワサッ
おお…
おお……
おっぱいだぁ…！
ぷるん♡
ぷるん♡
ムニュ♡

ぶ〜ん
な…
中は…
スルッ
むぎゅうう〜
お…おおぉ…！
すげぇぇ…！
純一ママのおっぱいだぁ…！
おぉぉ…！
やわらけぇ…！
ポヨ〜ン

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
……
はあ
はあ
ドキ
ドキ
ニチィ♥
ニチィ」

クイッ
!!
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
はぁ
はぁ
くちゅ…
んっ…
うわぁ
すげぇ…
ここ
濡れてる…
ん…っ
あ…
気持ちいい…
かも…
そそそ
そそそ
くちゅ
くちゅ

うわぁ
これがマンコ…
ホントだ…
触るだけで
気持ちいい…
エッチぃ液が
どんどん出てくる…
あっ
トッ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
指が…
ズブズブ入る…
あっ
ヤバい
止まらないっ…
トッ
グチュ
グチュ
ハァー
ハァー
ハァー
あっ
あっ

あぁ俺…
あの恐ろしい
純一ママの身体で
勝手にオナニーしてる
すげぇ
気持ちいいっ
純一ママの
身体…
男と全然違う
すげぇエロいぃ
ハァ
ハァ
ハァ
ムニィ
ムニィ
グメュ
グメュ
母さん…
ビクッ
はうっ!?
あっ
あっ
んん…
んっ

あっ…
いや純一…！
アセ
アセ
これは違くて！
その…
ササッ
って…
ん……？
なんだよ…
寝言かよ…
ビックリしたな
もう…
あぁそうか
こいつ結構
マザコン
だもんな…
寝言でも
母さんって…
う～ん…
母さん…
ポリポリ
……！

……
ドキ
ドキ
グー
ゴゴゴ
もっこり
は!?
何考えてんだ
俺は…
……
グー
ゴゴゴ
……
ドキ
ドキ
キュン♡
キュン♡
ドキ
ドキ
じゅん。
ドキ
ドキ
ゴクッ

ポロ…
ハァ
ハァ
ハァ
分かってる…
こんな事
絶対おかしいって
スーッ
こんな事
やっちゃ
いけないって
ぴと。
にぃ
分かってるん
だけどさ……
シコ
シコ
ドキ
ドキ
シコッ
シコッ
シコッ

う…んっ
シュッ
シュッ
お前のママの身体がさぁ…
ムキッ
ピクッ
ムキッ
この身体が知ってるんだよぉ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
これをここに挿れると…
クイッ
トロー
めちゃくちゃ気持ちいいってさぁ…！
フー
フー
フー
ドキ
ドキ
ドキ
ヌリュ
ヌリュ

ちょっとだけ…
ズプッ
ちょっとだけ…
だから…
あっ…
ズプッ
ん…あ…
ズプッ
あぁぁんっ
ビクン
ビクン

あぁ
入ったぁ…
挿れちゃったよぉ
ビク
ひぃいっ
挿れた
だけなのにぃ
気持ちいいっ
ビクッ
チンコがぁ
腹の中にぃ…
ぬち。
ズッポリ
入ってるぅ…
ぬち。
ゾクッ
マンコと
チンコが…
ゾクッ
繋がってるよぉ
キュン
キュン
グチュ

あっ…
ヤバっ…
これっ
気持ちいっ…
あっ♡
あっ♡
なんだっ
これ…
腰っ…
止まらないっ
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ぐちゅ
ぐちゅ
ん…んん
ブチュッ
ブチュッ♡
う…んっ
あっ♡
あっ♡
ん〜♡
ん〜♡
ん〜♡

パチ…。
ん…ん？
なんだ？
さっきから…
へ？
あっ
あっ
すごっ…
マンコ…っ
気持ちいいっ
ハッ
ハッ
ハァ
グチョ
グチョ
グチョ
グチョ
か…母さん…!?
何をやって…
あっ
やべっ…
起きちゃった…
んっ…
ハァ
ハァ
ハァ
グチュ
グチュ
はぁはぁ
純一っ…
ごめ…
んっ
ハァ
ハァ
ハァ
グチョ
グチョ

か、母さん…！
何やってんだよ！
ごめん
純一…っ
止まら…
止まらない！
あぁっ…！
母さんっ…
抜いて…
ダメだよ！
母さん…
こんなのっ
ごめん
ちょっとだけ
もう
ちょっとだけ
だから…！
なんか来るの…っ
凄いのっ
来るからぁっ…
ハァ♥

んくーっ
あっ
あっ
あっ
あっ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ

ソクッ
あぁ…来るっ
凄い
気持ちいいのっ
来るぅ…っ
ソクッ
ソクッ

ああっ
ダメっ！
出る！
出ちゃうっ！
出ちゃうから！
ビクッ
ビクッ

ああっ
ダメェっ！
あッ
あぁ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

はぁぁ…
イッたぁぁ…
何これ…
何これえぇ…
ハァ
あ…ぁッ
あッ
ビクン
ビクンビクン
快感が
身体中を…
おっぱいの先まで…
ずっと
電気が走ってる
みたいに…
ビクン
ピクッ
うぅ…
母さん
酷いよ…
ハッ
なんで…
こんな事を…
ドクドク
トロ～

もっと…
ハァ…
ごめん純一…
ハァ…
もっと…
ごめんって
今更…
まだ…
全然…！
疼きが
止まらない…！
ヒクン
ヒクン
!?
ドキッ

この身体が…
もっと欲しいって言ってる…！
!?
ブルン
ブルン
んんっ…！
んんんんっ！
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
クニ♥

んんっ！
レロ…
ビクン
ハァ
ハァ
ハァ
この身体…
純一ママ…
本当は物凄く
エッチなんじゃ…
ペロ…
あぁ
知ってる…
この味…
ん…
純一ママの…
とても
懐かしくて
好きな味…
記憶…？
ゴクン
クチュ
あっ
母さんっ
ダメっ！
それぇ…
もっと…
フー♥
フー♥
フー♥
グポッ
グポッ
もっと
チンチン
欲しい…！
こ
れ
ぅ…っ

ん……っ
くぅぁ
くちぁ
グポッ
母さんの…
アソコ…
母さん…
……

んんっ!?
ヒクッ
くちゅ…
あっ…
純一…っ
ビクン
ビクン
ハッ
ハッ
ハッ
ぴちょ
ぴちょ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ちゅる
くちゅ
くちゅ
ハァ
ビク
あっ
ん…っ
ビク

母さん…
母さんっ…
母さんっ…
ぴちゃ
くちゃ
ちゅうううう
んっっっ!?
純一ぃ♡
純一ぃっ♡
フー♡
ちゅ♡
フー♡
ちゅ♡
あっ♡
あっ…ん
あぁぁ♡
ソワッ
ソワッ
じゅっぽ
じゅっぽ
あっ!!
あぁっ!!
じゅっぽ♡
んっ♡
んぐっ♡
じゅっぽ♡
フー♡
フー♡
くちゃ
くちゃ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

うぅっ
母さんっ
またイクっ！
ぐちゅ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ぐちゅ
じゅっぽ
じゅっぽ
じゅっぽ
んぐっ
んぐっ
じゅっぽ
またイッちゃうう
ハァ
ハァ
ハァ
?!
ハッ
ハッ
ハッ
ピタ…。
ぬちっ
ぬちっ
ドンドン

純一……
こっちに
きて……♡
ヒクヒク
ヒクヒク
!!
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ビキ
ビキ
母さん…
母さん…

ごめん純一…
勝手に
こんな事
やっちゃって…
ハァ
ハァ
ハァ
ビにゅ
でも…
ズリュリュ
ズッ
お前の
ママの身体…
本当に…
めちゃくちゃ
気持ちいいんだよぉ
あぁ
ビクッ
ビクッ

あぁっ膣内に入って…あっ
あ…ッ
あッ
母さんの膣内…ヌルヌルであったかいっ
ズルル…
はんッ
チンチンに絡みついてくる…っ
ジュッ
プンッ
あんッ
母さん…ッ
あぁ…キモチ
パン
あッ
あんッ
あひッ
あッ
あッ
は…んッ
ハァ
ハッ

奥ぅ♡
奥ぅっ♡
マンコのぉ
一番深いとこぉ♡
あ゛っ
あ゛っ
あ゛っ
ガンガン
突かれてぇ
押し潰され
るのぉ
ビニッ
ビニッ
頭がバカに…
なる…
何これぇ
女マンコォ…
気持ち
良すぎるぅっ
はぴっ
ひっ
ひぐぅっ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あぁ気持ちいいよ母さん…っ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
あんっ♡
むにゅっ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

あっ
あんっ
モミ
モミ
んっ
あっ
ズポ
ズポ
ズポ
ねぇ
母さんの…
エッチなとこ
もっと見たい…
へ？
ねぇ…
こっち向いて…
ぐいっ
ヌプ
ヌプ
ヌプ
!!
ヌチ
ヌチ

あぁ…
丸見え…
俺…母さんと…
セックス…
セックスしてるっ
あッ
あッ
あッ
ぐっちょ
ぐっちゃ
ぐっちょ
ホント…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ぐっちょ
すごい景色っ…
すげーエロいっ
ぐっちゃ
ぐっちょ
なんだよこの音…
全部このマンコから
出てる音？
ぐっちゃ
やばぁ…っ
すげぇ感じてるっ
ぐっちょ
ぐっちょ
ハァ
ハァ
ハァ

ハァ
ハァ
ハァ
このオッパイもぉ
レロレロ
マンコもぉ
グニュ
グニュ
子宮もぉ
女の身体…
最高だよぉ
男に付いてないモノぉ
全部気持ち良すぎるよぅ
ほっ
おほぉ
ビクッ
ビクッ
モニ
モニ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ

あぁッ
あぁクソォ
純一のくせにぃ
なんで…
いつも
隣にいる
純一が…
ドキ
ハァ
なんで…
こんなに…

ちゅ
ん♡
ちゅ〜♡
グッチュ♡
グッチュ♡
グッチュ♡
グッチュ♡
ん…♡
ん…♡
ちゅう〜♡
ちゅ〜♡
グチュ
グチュ
グッチュ
グッチュ

ギッ
ぐちゅ
ぐちゅ
んんッ
ぎぼぢいいっ
ムギュ
ぐりぐりぐりッ
ぎぼぢいいっ
ぎもぢ…
パン
ビッタン
パン
脳がとろけるぅぅ

あぁっ
またっ
イッちゃうぅ！
あぁぁ
あぁぁ
あぁぁ
あぁぁ
あっ
母さんっ
足がっ
そんなに
締め付けたら
中にぃっ
出ちゃうよっ
ギシシシシ
いいからっ
いいからぁっ
ハッ
ハッ
ハッ
このままぁっ！

ああっ
出すよっ
母さんの
中にいっ！
じゅぽっ
じゅぽっ
あぁッ♥
あああッ♥
出してぇっ！
純一のぉ！
精子ぃ
いっぱいっ！
ズイッ
ズイッ
ズイッ
ズイッ
イクッ…！
ビクッ
ビクッ
イクイクイクッ！
ビクッ
ビクッ
んんんッ♥
ズイッ
ズイッ

イッ…ク～ッ♥
あああああ～♥
ビクン
ビクン
ビクン
ドドドドッ
ビュルルッ
ビュー

ドン
ハァー
ブリュ
ドン
ハァー
ドン
ハァー
ドン
ハァー
あ…♥あ…
せ…せ…♥
カクッ
あッ…♥あひ♥
ピクッ♥
ピクッ♥
ガクッ
ガクッ
ビュルッ
ビッ

ビクン
ハァー
ズポッ
ビクン
ハァー
ハァー
ビクン
ハァー
ズポッ
ズズズ
んっ…♡
あぁ…♡
あぁ…♡
ビクン
ハァー
ハァー
ビクン
ハァー
ハァー
ビクン
ハァー
ハァー

廊下？
あ…あれ？
？
パチ
スー
私…
こんな所で…
なんで寝て…
ムク…
んっ…
え…？
トク
な…何…
かしら…？
？
母さん…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

きゃあっ
純一…!?
何やってるの!?
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
母さんっ
もう一回!
もう一回しよっ
なんで
裸なの!?
母さん
大好きだよっ
そー
……
どっどこ
触ってるの!
純一…!
やめなさい!
純一はこの後…
朝まで死ぬ程
怒られたそうな…
♡
ピャー
タタッ
ス、スマン!
純一…!
END

俺の事が嫌いな友達の母に憑依

あとがき

「俺の事が嫌いな友達の母に憑依」をご購入頂き誠にありがとうございます！
次回作は少し長編物を描こうかなと思っています。
まだラフの段階ですがクラスのヤンキー女子に憑依するお話です。
年内に発表できるよう頑張りますので、
これからも応援して頂けたら嬉しいです！

発行日2023.7.30

滝野みしん